

活動報告

団体名	学校法人日本福祉大学災害ボランティアセンター
活動名	熊本地震における被災地支援活動
活動期間	2017年4月～2018年3月
活動の成果	<p>日本福祉大学災害ボランティアセンターは、4月の地震直後から復興支援の拠点となってきた「にしはらたんぽぽハウス」(障害者自立支援センター)を拠点として、夏期休暇の8月17日～8月25日(移動日含む)、春季休暇の2月19日～22日まで、学生10人が熊本県西原村の復興を手助けする活動を行いました。</p> <p>震災直後に行った瓦礫撤去のような活動はほとんど行わなくなりましたが、普段子ども達が遊ぶべき場所であるグラウンドが瓦礫置場になっていたりするなどの現状を確認したり、にしはらたんぽぽハウスが行っている地域食堂のお手伝いをするなどの活動を行いました。</p> <p>さらに、地域の方々との交流をより深めるため、施設の敷地内に設置したピザ釜やゲルづくりのお手伝いをすることで、にしはらたんぽぽハウスの復興の推進を間接的に手助けすることができました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>私たち日本福祉大学災害ボランティアセンターは、東日本大震災の被災地支援活動を行った際にも、複数回にわたり「ボラサポ」の助成を受けました。そのおかげで、福島県で避難生活をしている子どもたちを大学のある地域に招く保養キャンプ、岩手県や宮城県の被災地での様々な支援活動などを行うことができました。</p> <p>今回の熊本地震被災地支援活動も、「ボラサポ・九州」に多くの方々から寄せられたご寄付から助成を受け、夏休みや春休みに被災地での支援活動を行うことができました。</p> <p>大学から遠隔地にある被災地で学生が活動するためには、交通費などの負担が壁になりますが、「ボラサポ・九州」の助成金に助けられ、多くの学生が被災した方々に寄り添う支援が行えます。皆様が寄付に込めた被災した方々を助けたいというお気持ちを被災地に届けるつもりで活動してきました。感謝申し上げます。</p>

(活動のようす)

